

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和1年10月30日(17:30~19:00)

1. 初期支援(はじめのかかわり)

メンバー 西尾、長岡、天宅、平田、白石、宮野、藤本、国定、富岡、清水、吉井(11人/15人)

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計(総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	2人	7人	5人	人	15(1)人

知らなかった

前回の改善計画	新規利用者との関わりをして行くなかで、上手くいったことや、知り得た情報は、ケース記録に残し全員が共有できるようにする。
前回の改善計画に対する取組み結果	新規の方の情報に関しては、情報を記載するシートや口頭での申し送りなど得ることとなった。ただ、面接への立会や事前の情報共有が出来なかったこともあるので、次回への課題とする。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計(総人数)
①	本人の情報やニーズについて、利用開始前にミーティング等を通じて共有していますか?		7	6	2	15
②	サービス利用時に、本人や家族・介護者が、まず必要としている支援ができていますか?	1	11	2	1	15
③	本人がまだ慣れていない時期に、訪問や通いでの声掛けや気遣いができていますか?	2	11	1	1	15
④	本人を支えるために、家族・介護者の不安を受け止め、関係づくりのための配慮をしていますか?	1	12	1	1	15

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
<p>利用者や家族には声をかけることはできた。声掛けや気遣い、その日に様子など観察できている。情報の共有、出来たこと出来なかったことは申し送りや会議で引継ぎを行えた。新規の方の場合は行った人などに必ず聞き取りを行っている。会議に出席するようにしている。困っていること不安なことを受け止め、通いや訪問時に確認して対応し職員同士も連絡を取り合っている。事前に情報チェックがあれば確認し、必要なケアを考える。必要な支援には全力で取り組んでいる。医療面で必要なことがあればスタッフ同士で話し合っている。初めのころはよく観察し声を掛け必要なケアを考えている。家族が自由に面会に来れる。食事が進まない方に嗜好を確認し食べれるように工夫している。</p>	

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
<p>ミーティング等あまり出来ていない。回覧や口頭での共有になっている。事前に本人、家族の様子を把握できていない。ニーズ等の把握まで出来てない。本人や家族がためらうことがある。ケースの内容も薄い。家族と接する機会がなく細かなことまで聞けていない。情報収集する機会を逃している。知らないことが多い。後になって「えっ」って思うことが多い。大切な情報や薬やアレルギーに関する情報が、後になることがある。急な利用もあり情報が少ないことが多く、全体を知るのに時間がかかる。</p>	

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
<p>管理者、ケアマネジャーだけでなく、介護職員もすべての新規の方の面接に立ち会うことは難しいが、可能な限り面接に立ち会える機会を設ける。</p>	

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和1年10月30日(17:30~19:00)

2. 「～したい」の実現(自己実現の尊重)

メンバー 西尾、長岡、天宅、平田、白石、宮野、藤本、国定、富岡、清水、吉井(11人/15人)

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	人	5人	8人	3人	15(1)人

知らなかった

前回の改善計画	
スタッフが利用者との関わりが持てるように、おやつ前後など対話ができる時間を持つ。	
前回の改善計画に対する取組み結果	
目的を意識して関わることは難しく、日常的な会話や直接ケアに関係する話を中心となり、一人一人の生活史にまでには至らなかった。	

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	「本人の目標(ゴール)」がわかっていますか?		6	7	2	15人
②	本人の当面の目標「～したい」がわかっていますか?		6	8	2	16人
③	本人の当面の目標「～したい」を目指した日々のかかわりができていますか?		4	7	4	15人
④	実践した(かかわった)内容をミーティングで発言し、振り返り、次の対応に活かしていますか?		4	4	5	15(2)人

②複数回とあり④無回答2

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
<p>本人や家族がお話ししてくれることがあり出来ることは取り組んでいる。 かかわりの中や談笑中にないかしたいことがあるか聞きだし、申し送りノートなどで職員同士で共有できるようになり、ケアにつなげている。担当者会議でおおむね理解できている。本人の満足度、達成感。 かかわりの中で共有できている。隣に座ることができるようになった。 利用者が喜んでくれたり、楽しんでくれればゴールだと思っている。</p>	

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
<p>自宅に帰りたい、好きな時に出掛けたい思いに答えられず、その代替えで満足を得られるように話し合っても解決できない。 家族の思いが分からない。入職間もないので十分理解できていない。 したいことや目標が分かりづらい。利用者によって理解できている人とそうでない人がいる。ずれがある。 サービス内容は見えるが、ケアプランまで目が向かない。本当にしたいことなのか分からない時がある。 本人の目標については話し合われることがなく、その場での対応になっている。</p>	

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
生活史やこだわっていることなどを記入できるシートを作成し、その内容に沿った話を行っていく。	

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和1年10月30日(17:30~19:00)

3. 日常生活の支援

メンバー 西尾、長岡、天宅、平田、白石、宮野、藤本、国定、富岡、清水、吉井(11人/15人)

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計(総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	人	9人	5人	1人	16(1)人

知らなかった。複数回答

前回の改善計画	以前の暮らし方については、引き続き家族や、地域の方から情報を得るようにする。知り得た情報の共有を徹底する為、日々の申送りや、カンファレンスで討議する。
前回の改善計画に対する取組み結果	日々の暮らしの中での情報や体調の変化には気づけて情報の共有もできているが、生活史や隠された思いまで確認して業務が行えなかった。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計(総人数)
①	本人の自宅での生活環境を理解するために「以前の暮らし方」が10個以上把握できていますか?		3	10	2	15人
②	本人の状況に合わせた食事や入浴、排せつ等の基礎的な介護ができていますか?	1	12	2		15人
③	ミーティングにおいて、本人の声にならない声をチームで言語化できていますか?		4	10	1	15人
④	本人の気持ちや体調の変化に気づいたとき、その都度共有していますか?	3	11	1		15人
⑤	共有された本人の気持ちや体調の変化に即時的に支援できていますか?	3	10		1	15(1)人

⑤わからない

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
<p>三代介護についてきちんとできている。基本的な介護はできている。体調の変化、気持ちの状態、新規の利用者の方の申し送りの実施、ノートへの記入、他の職員に確認している。また、体調変化については看護師にも報告している。話し合いも行われている。葉の状態や嚥下の状態を把握している。体調不良時等、利用時間の調整、自宅での様子を確認している。出来なかったことに挑戦し改善が見られた。ゴミでいっぱい部屋が片づけられるようになった。</p>	

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
<p>利用者の生活環境が分からない。必要な環境設備が整っていない。10個は言えない。暮らし方、継続。本人の気持ちに即対応できているかどうか分からない。利用者にとって正しいことなのか判断が難しい。生活環境を聞きづらくなっている。時間に追われ声を拾えていない。入浴排泄のことが共有できていない。話の中での重要な情報が共有できていない。</p>	

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
<p>2のシートの中に、以前の暮らし方(年代別に)や大切にしていること、趣味や仕事のことを入れたものを用意し、意識して確認していきシートに埋める。</p>	

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和1年10月30日(17:30~19:00)

4. 地域での暮らしの支援

メンバー 西尾、長岡、天宅、平田、白石、宮野、藤本、国定、富岡、清水、吉井(11人/15人)

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計(総人数)
①	前回の課題について取り組めましたか?	1人	3人	6人	4人	16(2)人

知らなかった 複数回

前回の改善計画	
これまでの生活スタイルの中で、かけはしでもできることを探り出す努力をする。	
前回の改善計画に対する取組み結果	
職員個々に取り組んでいったが、情報を共有したり、知りえた情報から取り組みつなげることがあまりなかった。	

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計(総人数)
①	本人のこれまでの生活スタイル・人間関係等を理解していますか?		6	6	3	15人
②	本人と、家族・介護者や地域との関係が切れないように支援していますか?		5	5	5	15人
③	事業所が直接接していない時間に、本人がどのように過ごしているか把握していますか?		3	6	6	15人
④	本人の今の暮らしに必要な民生委員や地域の資源等を把握していますか?		6	4	5	15人

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
変化に気づけている。ミーティングで確認し本人の可能性を広げている。サマリーで確認している。会話の中で、どのように過ごしているのか少しは把握できている。民生委員や町会長さんなど、仕事外で出会った時も挨拶ができている。通院などを通して繋がりは持っている。地域の方と顔見知りになり、以前の話が聞けるようになった。	

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
緊急で即時対応にあったことがない。支えたり、支えあったりする関係を理解。生活歴、近隣との関係、地域でどのようにかかわっているのか情報不足である。事業所⇔自宅となり、地域でのかかわりが少なくなっている。通院も職員で行くことが多い。人間関係の話を利用者としめない。認知症があり話をできない。近所の方に会う機会がない。民生委員を知らない、地域資源を活用できていない。	

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
2のシートの中に、私(利用者)を知ってくれている人を記入していく。	

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和1年10月30日(17:30~19:00)

5. 多機能性ある柔軟な支援

メンバー 西尾、長岡、天宅、平田、白石、宮野、藤本、国定、富岡、清水、吉井(11人/15人)

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計(総人数)
①	前回の課題について取り組めましたか?	1人	7人	4人	1人	15(2)人

知らなかった 無回答

前回の改善計画	
地域資源に対する知識と利用方法を、引き続き学んでいく。	
前回の改善計画に対する取組み結果	
その時の状態に合わせてケアを実践することは出来たが、地域資源を確認することは出来なかった。	

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計(総人数)
①	自分たち事業所だけで支えようとせず、地域の資源を使って支援していますか?		9	5	1	15人
②	ニーズに応じて「通い」「訪問」「宿泊」が妥当適切に提供されていますか?	5	8	3		16人
③	日々のかかわりや記録から本人の「変化」に気づき、ミーティング等で共有することができますか?	5	6	4		15人
④	その日・その時の本人の状態・ニーズに合わせて柔軟な支援ができていますか?	4	9	3		16人

③④複数回とあり

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
<p>生活支援でゴミ出し、配食、掃除などできている。食事会やヘアースタイル、訪問歯科の立会等行っている。体の変化だけでなく、気持ちの変化にも気づけている。即時に対応できている。本人や家族の状態に応じて通い、訪問、泊りを提供できている。記録、申し送りで変化に気づいたことを共有できている。緊急時に即時的な支援を行う。その日その時の状態に応じて柔軟に対応できている。気づいたことは申し送りや口頭で検討し適切にケアができています。利用者のしたいことを確認し地域でできることはないか探し、パンフレットをもらったり紹介した。</p>	

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
<p>地域資源、ボランティアの事をすべて把握できているかわからない。他の資源を活用して支えていない。支援の方が毎日通ってくる。介護度に応じたケアが行なわれていないと感じることもある。すべての職員が、細部にわたってのミーティングに参加できず、共有することができない。記録に書かれていないことがある。日中いないので事後報告が多い。</p>	

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
<p>4の私(利用者)を知っている人を①いつでもかかわってくれる可能性がある人②何かあれば協力を得られる人③協力を得るのは難しい人 をすべての人を確認することは出来なくても、関係性がある方を探していく。</p>	

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和1年10月30日(17:30~19:00)

6. 連携・協働

メンバー 西尾、長岡、天宅、平田、白石、宮野、藤本、国定、富岡、清水、吉井(11人/15人)

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計(総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	1人	9人	人	2人	15(3)人

知らなかった 無回答2

前回の改善計画	地域での会議や食事会に交代で職員が参加できるよう調整する。 かけはしのおやつタイムに地域住民が参加できるように広報する。
前回の改善計画に対する取組み結果	地域での会議等に出席する職員が固定されてしまった。地域の方がかけはしに来られる機会を案内するにとどまった。秋祭りなどは地域の方も来られた。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計(総人数)
①	その他のサービス機関(医療機関、訪問看護、福祉用具等の他事業所)との会議を行っていますか?	1	6	5	3	16(1)人
②	自治体や地域包括支援センターとの会議に参加していますか?		5	3	5	15(2)人
③	地域の各種機関・団体(自治会、町内会、婦人会、消防団等)の活動やイベントに参加していますか?		1	7	7	15人
④	登録者以外の高齢者や子ども等の地域住民が事業所を訪れますか?	1	7	2	5	15人

1無回答、複数回答②わからない、無回答

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
他事業所とも関係が良くケアカンファレンスや退院前カンファレンスにも参加できている。食事会、会議には参加できている。 身近な病院や福祉用具とは出来ている。 地域の方が来られる事業所のイベントを行っている。神戸まつり、餅つき大会には参加できている。地域の方に来ていただく催しも行っている。回数は少ないが地域のイベントに参加できている。 月に1回おしゃべりカフェを開催している。 利用者受け入れ時に必要であれば電話などで情報共有している。	

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
地域の団体などとは話せていない。 参加の調整ができていない。会議に参加したことがない。いつ行われているのか知らない。 担当はしているが、他の者はできていない。 地域のイベントに参加できていない。外部の来客、登録者以外の高齢者や子どもがくることはほとんどない。 日々の業務に追われ参加できない。 継続的に行えていない。 運営推進会議、地域の行事、地域の困りごとなど把握できていない。	

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
地域の催しに、職員、利用者がまんべんなく参加できるように調整する。	

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和1年10月30日(17:30~19:00)

7. 運営

メンバー 西尾、長岡、天宅、平田、白石、宮野、藤本、国定、富岡、清水、吉井(11人/15人)

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	1人	3人	3人	3人	15(5)人

無回答3 知らなかった わからない

前回の改善計画
地域に認知してもらうように、利用者住居地域の民生委員さんと関わりを持つよう努める。

前回の改善計画に対する取組み結果
利用者や家族の要望には応えるように努力を行った。地域の方からの要望や苦情を反映した運営にまでいかなかった。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	事業所のあり方について、職員として意見を言うことができているか?	3	5	2	5	15人
②	利用者、家族・介護者からの意見や苦情を運営に反映していますか?	2	6	6	1	15人
③	地域の方からの意見や苦情を運営に反映していますか?		5	4	5	15(1)人
④	地域に必要とされる拠点であるために、積極的に地域と協働した取組みを行っていますか?		5	4	4	15(2)人

③無回答④無回答2

できている点 200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
職員自らが議題を提案する。意見を言うことは出来る。運営に反映できているかわからないが意見を言える。
利用者、家族、地域からの声は仕事場(上)の向上につながる(苦情を含む)。
地域の役職の方に会えるようにしている。地域包括支援センターにも連絡を取り、情報共有を行っている。
病院と連携してケアを行っている。
行事を行うことで外部の方とかかわる努力を行っている。
日々の訪問通いの中で出てくる困りごとには対応していると思う。

できていない点 200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
地域との協働や認知してもらうためにお便り等作成しているが、積極的に行えていない。
意見や苦情を反映したり、検討することがない。
地域の方と直接かかわることがない。また、意見を聞いていない。どのくらい、地域の方と取り組んでいるのかよくわからない。
意見や苦情に取り組んでいるが、本人の満足度まではわからない。言っても取り合ってくれないと考えることがある(利用者目線)。
発言が苦手。会議の参加ができていない。

次回までの具体的な改善計画 (200字以内)
クレームに至るまでにはいかなかったが、不満を抽出する必要がある。クレームの発生のメカニズムの学習会を開催し、不満の段階で記録できるようにする。

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和1年10月30日(17:30~19:00)

8. 質を向上するための取組み

メンバー 西尾、長岡、天宅、平田、白石、宮野、藤本、国定、富岡、清水、吉井(11人/15人)

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	人	2人	3人	7人	15(3)人

知らなかった 無回答2

前回の改善計画
 リスクマネジメントや、認知症研修など事業所内研修を週に1回テーマ別に行う。
 前回の改善計画に対する取組み結果
 一時的に週1回行ったことはあったが、その後はあまり出来なかった。外部の会議にも行くことは出来ていた。事故ヒヤリハットについては業務改善をできる範囲で行った。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	研修(職場内・職場外)を実施・参加していますか		8	3	2	15(2)人
②	資格取得やスキルアップのための研修に参加できていますか	1	5	3	5	15(1)人
③	地域連絡会に参加していますか		3	2	8	15(2)人
④	リスクマネジメントに取り組んでいますか		5	3	5	15(2)人

③わからない④行っていない ①③④あることを知らなかった ①無回答

できている点 200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
 職場外の研修に参加している。小規模連絡会の研修に参加した。職員会議に参加し、他の事業所の職員と交流し意見交換が行えた。
 研修参加者の報告書。
 事故、ヒヤリがあれば業務改善できるように話し合っている。
 事業所として参加する研修には参加できることが多い。最低限研修や地域連絡会にサンができています。

できていない点 200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
 地域連絡会に参加していない。
 研修に参加する時間も機会もない。業務が忙しい。
 最近あまり研修していない。職場内研修はほとんどない。
 個人として受けたい研修は参加が難しい。
 スキルアップ、資格取得研修に一部の職員しか参加していない。スキルアップに向けて自分から動けていない。
 リスクマネジメントに取り組んでも、それを壊しリスクをより以上に壊す人がいる。
 パートタイムには研修参加はない。

次回までの具体的な改善計画 (200字以内)
 研修計画に基づき、施設内外の研修に参加できるようにする。

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和1年10月30日(17:30~19:00)

9. 人権・プライバシー

メンバー 西尾、長岡、天宅、平田、白石、宮野、藤本、国定、富岡、清水、吉井(11人/15人)

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計(総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	1人	9人	2人	2人	16(2)人

無回答 知らなかった 複数回答

前回の改善計画	自分の立場に置き換えてみて、会話や行動に注意するよう伝え、不適切ならば管理者や、ケアマネ、介護主任などから注意する。
前回の改善計画に対する取組み結果	身体拘束や虐待といったことはきちんとできているが、個人情報に関しては記録を広げていることがしばしば見受けられた。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計(総人数)
①	身体拘束をしていない	8	7			15人
②	虐待は行われていない	7	8			15人
③	プライバシーが守られている	3	8	3	1	14人
④	必要な方に成年後見制度を活用している	1	7	2	3	15(2)人
⑤	適正な個人情報の管理ができている	1	9	3	2	15人

④無回答2

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること 成年後見制度の説明ができる。成年後見制度を利用できていることもある。 身体拘束、虐待は行っていない。 トイレや入浴時にできるだけ人目につかないように配慮できている。 本人が外出したいときに、時間を変え待たさず(5分程度で)散歩や花など風景を見ることで納得されている。
--------	--------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること トイレと一緒に入っていることがある。勝手にこけては危険と入ってしまう。プライバシーが守れていない。 言葉がけの時に親しみを込めすぎて、距離感が近すぎることもある。 プライバシーや個人情報の保護は出来ているとは言えない甘いと感じる。 デイルームで個人情報の話をしている。机の上に申し送りノートや記録が開いたままのことがある。 言葉での拘束(スピーチロック)に当たると思われることがある。日々当たり前のように言っていることが制限をかけるようになってきていると思う。 成年後見制度はまだ大丈夫と思ひ活用にまで行けていない。
---------	--------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------

次回までの具体的な改善計画	(200字以内) 個人の記録について広げたまま席を立つことがないよう、急ぎであっても記録面を伏せるなどを行い、出来てない場合はお互いに注意しあう。また、言葉遣いやプライバシーに関しては互いに注意しあう。
---------------	----------------------------------------------------------------------------------------------------------

外部評価 地域かかわりシート①

外部評価 地域かかわりシート② (結果まとめ様式)

A. 事業所自己評価の確認

No.	項目	はい	いいえ	わからない
1	少なくとも常勤のスタッフが全員で事業所自己評価に取り組んでいることが確認できましたか？	4		
2	事業所自己評価を作成する際、事業所の常勤スタッフ全員の意見が反映されていることが確認できましたか？ ※ただし、ミーティングの場面では常勤職員の2/3以上の参加が望ましい	4		
3	前回の改善計画に対して、スタッフ全員で具体的な取組みが行われていましたか？	3	1	
4	今回の改善の必要な点が明らかになり、その改善計画が具体的に立てられていますか？	4		

【上記4つのチェック項目に関する意見】

※結果ではなく、事業所自己評価に取り組んだ経過（姿勢）に対する意見

課題を解決を目標として取り組めたものではなかったが、日々の課題を一つ一つ取り組んでいたことは分かった。

【前回の改善計画に対して意見】

※前回の改善計画に対しての取組み結果に対する意見

一つのテーマに複数の目標があり、すべて取り組んでいくのは難しかったと思う。

【今回の9つのテーマごとに記入された改善計画に対する意見】

※今回の改善計画が具体的かつ達成可能な計画になっているかについての意見

ある程度、課題を明確にし、漠然としたものではなく具体的である。

【「自己評価」をテーマにした自由意見】

特に意見はなく、自己評価、事業所評価に立ち会った、第三者からの報告が主であった。

【改善計画】※後日記入

具体的な目標設定を行い、進捗状況も確認していく。

B. 事業所のしつらえ・環境

No.	項目	はい	いいえ	わからない
0	前回の改善計画について取組んでいましたか？	4		
1	家族や地域の方が、事業所に入りやすい工夫がなされていますか？	4		
2	事業所は、居心地がいい空間になっていますか？	4		
3	事業所内・外に、不快な音や臭い等はないですか？	4		
4	日中、事業所の門や玄関にカギはかかっていますか？	4		

【上記5つのチェック項目に関する意見】

身体拘束などはないが、スピーチロックと感じさせることもみられる。また、入り口の看板も見にくくなっているので改善してはどうかと意見がある。
事業所内には入ったことがある方ばかりで、特に、課題は見当たらない。

【前回の改善計画】

身体拘束をしないとの方針に変わりないが、玄関施錠時間を少しでも短縮できるよう引き続き工夫する。

【「事業所のしつらえ・環境」をテーマにした自由意見】

引き続き、利用者にとって居心地の良い空間とするよう努め、四季を感じさせる工夫を期待する。

【今回の改善計画】※後日記入

鍵をかけることなく、四季を感じさせる空間作りを心掛ける。

C. 事業所と地域のかかわり

No.	項目	はい	いいえ	わからない
0	前回の改善計画について取組んでいましたか？	4		
1	職員はあいさつできていますか？	4		
2	事業所は、地域の方に知られていますか？	3		1
3	何か困りごとや相談ごとがあった場合に、事業所は相談しやすい場所になっていますか？	4		
4	事業所のスタッフは、地域の行事やイベントに参加していますか？	4		

【上記5つのチェック項目に関する意見】

併設に、居宅介護支援事業所があるので、直接相談することは少ないと報告がある。

【前回の改善計画】

あんすこセンターや、民生委員さん等に案内をし、参加を呼び掛けていただく。

【「事業所と地域のかかわり」をテーマにした自由意見】

居宅介護支援事業所と協力して、事業所の行事の際には、介護相談コーナーなど作ってみてはどうか

【改善計画】※後日記入

地域の会議やイベントに管理者だけでなく、参加できる機会を設ける。また、研修についても、全職員が年1回は参加することは難しいが、研修の機会を設ける。

D. 地域に出向いて本人の暮らしを支える取組み

No.	項目	はい	いいえ	わからない
0	前回の改善計画について取組んでいましたか？	3	1	
1	利用者を事業所の中だけに閉じ込めていませんか？	3	1	
2	利用者本人が住んでいる地域の方を交えた会議が行われていますか？	3	1	
3	事業所の利用者は、地域の行事やイベントに参加していますか？	4		
4	利用者以外のご近所の心配な方に、事業所はかかわっていますか？	3		1

<p>【上記5つのチェック項目に関する意見】 イベントも不定期ではあるが行えており、また、地域の行事にも参加できているとのことである。</p>
<p>【前回の改善計画】 地域との関わりが、夏と年末程度の為、地域イベントへの参加を増やす。</p>
<p>【「地域に出向いて本人の暮らしを支えている」をテーマにした自由意見】 事業所の行事には、啓発、案内ができていようである。決まった方だけにとどまらず、費用や人員のことなど課題はあるが、事業所の中だけでなく、普段の生活の中から、外出できる機会をとれるよう期待したい。</p>
<p>【改善計画】※後日記入 行事やイベントだけでなく、普段の生活の中で、外出(散歩を含む)できるようにする。</p>

E. 運営推進会議を活かした取組み

No.	項目	はい	いいえ	わからない
0	前回の改善計画について取組んでいましたか？	3	1	
1	運営推進会議では、事業所の取組みが解かりやすく説明されていますか？	4		
2	運営推進会議では、地域の心配の方等の事例検討が行われていますか？	4		
3	運営推進会議では、地域での取組みを一緒に取組もうとしていますか？	3	1	
4	運営推進会議で出た意見を、改善につなげていますか？	4		

【上記5つのチェック項目に関する意見】

他の運営推進会議に出たことがない方もおられ、評価がしにくい。

【前回の改善計画】

知り得た地域行事に積極的に参加するよう改める。

【「運営推進会議を活かした取組み」をテーマにした自由意見】

- ・地域の課題や地域で困っているケースや小規模多機能を利用する前と後での変化について事例検討まで難しいと思うので、事例紹介などを行って未定はどうか。
- ・歯科医師による口腔ケアの必要性や、地域包括支援センターに虐待防止や後見制度についての学習会というものを行ってもよいのではないか

【改善計画】※後日記入

事例紹介を通じて、小規模多機能のサービスについて知ってもらう。

F. 事業所の防災・災害対策

No.	項目	はい	いいえ	わからない
0	前回の改善計画について取組んでいましたか？	1	1	2
1	事業所の防災計画（火災・風水害・地震等）を知っていますか？		3	1
2	事業所は、地域の防災訓練に参加・参画していますか？		1	3
3	事業所の防災訓練に参加したことがありますか？		4	
4	災害時、事業所は頼りになりそうですか？	3		1

【上記5つのチェック項目に関する意見】

事業所の防災計画や防災訓練の参加まで行うのは難しい。

【前回の改善計画】

まずは、事業所建物内の一般住民も含めた避難訓練を行う

【「事業所の防災・災害対策」をテーマにした自由意見】

運営推進会議の日に防災訓練などを実施し見ていただき意見を聞くのもよいのではない
か。

【改善計画】※後日記入

防災訓練の日に運営推進会議が行えるか検討する。

小規模多機能型居宅介護「サービス評価」 総括表

法人名	兵庫県高齢者生活協同組合	代表者	阿江善春	法人・事業所の特徴	長田区の西の端に事業所はあり、昔からある下町で、南に少し行けば長田港があり、北側に向けば高取山が展望できます。 平成18年度に小規模多機能が制度化された年から「地域の人たちと住み慣れた町で暮らしていけるよう支援する」という理念を掲げ事業を始めました。小規模多機能以外にも訪問介護や居宅介護支援事業所、独居の高齢者の家族の支援として給食サービスなどを行っています。地域の「ふれあい食事会」への参加や、音楽レク、健康体操などボランティアの受け入れや「神戸まつり」の出店など地域交流にも努めています。
事業所名	小規模多機能 かけはし	管理者	白石智恵		

出席者	市町村職員	知見を有するもの	地域住民・地域団体	利用者	利用者家族	地域包括支援センター	近隣事業所	事業所職員	その他	合計
	人	1人	人	1人	人	1人	人	2人	1人	人

項目	前回の改善計画	前回の改善計画に対する取組み・結果	意見	今回の改善計画
A. 事業所自己評価の確認	日常的に目標が確認できるように、一覧表にまとめ、その都度、状況を確認していく。	当初は、一覧表に基づいて行えたが、途中で、進捗状況の確認ができなくなったが、結果的に、すべて達成は出来なかったが、日々の課題として取り組めた。	一つの項目に複数の目標があるので、何か一つに決めて取り組まれてはどうか。	具体的な目標設定を行い、進捗状況も確認していく。
B. 事業所のしつらえ・環境	身体拘束をしないとの方針に変わりが、玄関施錠時間を少しでも短縮できるよう引き続き工夫する。	カギをかけない取り組みは、防犯との関係もあるが、閉じ込めるようなことは行っていない。	引き続き、利用者にとって居心地の良い空間とするよう努め、四季を感じさせる工夫を期待する。	鍵をかけることなく、四季を感じさせる空間作りを心掛ける。
C. 事業所と地域のかかわり	あんすこセンターや、民生委員さん等に案内をし、参加を呼び掛けていただく。	居宅介護支援事業所があるので、直接相談に来ることはあまりないが、協力している。あんしんすこやかセンターからの相談もあり、対応している。	居宅介護支援事業所と協力して、事業所の行事の際には、介護相談コーナーなど作ってみてはどうか	地域の会議やイベントに管理者だけでなく、参加できる機会を設ける。また、研修についても、全職員が年1回は参加することは難しいが、研修の機会を設ける。
D. 地域に出向いて本人の暮らしを支える取組み	地域との関わりが、夏と年末程度の為、地域イベントへの参加を増やす。	事業所としてのイベント開催は計画とおりに行えた、地域のイベントの参加についても、職員の状況も見て参加できるように取り組んだが、日々の生活で気軽に外出するのは経済的な格差もあり、あまり出来ない。	事業所の行事には、啓発、案内ができてきているようである。決まった方だけにとどまらず、費用や人員のことなど課題はあるが、事業所の中だけでなく、普段の生活の中から、外出できる機会をとれるよう期待したい。	行事やイベントだけでなく、普段の生活の中で、外出(散歩を含む)できるようにする。

<p>E. 運営推進会議を活かした取組み</p>	<p>知り得た地域行事に積極的に参加するよう改める。</p>	<p>皆さんからの情報を頂くようには心掛けています。知り得た内容で行けそうなものは、参加できるよう調整を行った。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・地域の課題や地域で困っているケースや小規模多機能を利用する前と後での変化について事例検討まで難しいと思うので、事例紹介などを行って未定はどうか。 ・歯科医師による口腔ケアの必要性や、地域包括支援センターに虐待防止や後見制度についての学習会というものを行ってもよいのではないか 	<p>事例紹介を通じて、小規模多機能のサービスについて知ってもらおう。</p>
<p>F. 事業所の防災・災害対策</p>	<p>まずは、事業所建物内の一般住民も含めた避難訓練を行う。</p>	<p>火災訓練に関してはこれまで通り行えた。委員の方々にも、今後、知ってもらえるように取り組みたい。</p>	<p>事業所の防災計画や防災訓練の参加まで行うのは難しい。防災訓練を運営推進会議の時間に行ってもらえれば、雰囲気だけでも理解できる。</p>	<p>防災訓練の日に運営推進会議が行えるか検討する。</p>

